



2026年2月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年7月15日

上場会社名 株式会社ベイカレント 上場取引所 東
コード番号 6532 URL <https://www.baycurrent.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北風 大輔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 中村 公亮 TEL 03 (5544) 9331
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年2月期第1四半期の連結業績(2025年3月1日～2025年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期第1四半期	34,307	25.7	12,455	28.8	12,207	29.1	12,190	29.2	9,016	29.3	9,016	29.3
2025年2月期第1四半期	27,297	25.7	9,671	19.2	9,455	18.1	9,436	18.0	6,973	19.7	6,973	19.7

(注) 四半期包括利益合計額 2026年2月期第1四半期 9,016百万円 (29.3%) 2025年2月期第1四半期 6,973百万円 (19.7%)

EBITDAの定義及び計算方法は、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(参考情報)」をご覧ください。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第1四半期	59.32	—
2025年2月期第1四半期	45.71	—

(注) 当社は、2025年2月期第3四半期連結会計期間より要約四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年2月期第1四半期連結累計期間に代えて、2025年2月期第1四半期累計期間について記載しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年2月期第1四半期	123,368	95,108	95,108	77.1
2025年2月期	124,665	94,401	94,401	75.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	25.00	—	37.00	62.00
2026年2月期	—	—	—	—	—
2026年2月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年2月期の連結業績予想(2025年3月1日～2026年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	143,000	23.2	52,000	19.6	51,000	19.7	50,900	19.6	37,300	21.3	37,300	245.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 ―社(社名) 、除外 ―社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年2月期1Q	155,411,410株	2025年2月期	155,411,410株
② 期末自己株式数	2026年2月期1Q	3,726,521株	2025年2月期	3,353,089株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年2月期1Q	151,990,457株	2025年2月期1Q	152,575,264株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループ（当社及び連結子会社をいう。以下同じ。）は前第3四半期連結会計期間より、連結決算に移行しております。

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本の経済は、各種政策の実行や雇用・所得環境の改善により、緩やかな景気の回復基調が見られる一方、急激な為替変動や物価上昇などの側面から先行き不透明な状況が続いております。このような状況下において、各企業は更なる付加価値の向上やビジネス機会創出のため、積極的に新たな取り組みを行っており、これらの企業を支援するコンサルティング業界へのニーズは引き続き高い状態が続くと予想されます。

当社グループは、現在の中期経営計画において「リーディングカンパニーの経営課題を解決する総合的なパートナー」を目指し、2025年2月期から2029年2月期において、売上収益の年率約20%を目安とした継続的な成長を実現し、2029年2月期における売上収益：2,500億円、EBITDAマージン：30～40%を達成することを目標としております。

この目標に向けて、当第1四半期連結累計期間においては優秀な人材の採用・育成、コアクライアント戦略の推進、クライアントの経営課題を多面的に解決するサービスの強化を実施してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間において、売上収益は前年同期に比べ25.7%の増収、EBITDAは前年同期に比べ28.8%の増益、EBITDAマージンは計画の範囲内である36.3%となりました。

なお、当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

IFRSに準拠した業績

(単位：百万円)

回次	2025年2月期 第1四半期累計期間	2026年2月期 第1四半期連結累計期間	増減率 (%)
会計期間	自 2024年3月1日 至 2024年5月31日	自 2025年3月1日 至 2025年5月31日	
売上収益	27,297	34,307	25.7
売上原価	12,673	15,085	19.0
売上総利益	14,624	19,222	31.4
売上総利益率(%)	53.6%	56.0%	—
販売費及び一般管理費	5,170	7,017	35.7
EBITDA	9,671	12,455	28.8
EBITDAマージン(%)	35.4%	36.3%	—
営業利益	9,455	12,207	29.1
税引前四半期利益	9,436	12,190	29.2
四半期利益	6,973	9,016	29.3

(注) 百万円未満は四捨五入して記載しております。

（2）財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第1四半期連結累計期間末における財政状態の状況は以下のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間末における資産は、123,368百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,297百万円減少しました。これは主に、現金及び現金同等物が2,252百万円増加した一方、売上債権及びその他の債権が3,550百万円、棚卸資産が252百万円減少したことによります。負債は、28,260百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,004百万円減少しました。これは主に、その他の流動負債が3,026百万円増加し、未払法人所得税が4,302百万円減少したことによります。資本は、95,108百万円となり、前連結会計年度末に比べ707百万円増加しました。これは主に、自己株式が3,000百万円、利益剰余金が3,389百万円増加したことによります。

② キャッシュ・フローの分析

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。))は、前連結会計年度末に比べ2,252百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末には62,804百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、11,869百万円（前年同期は11,485百万円の収入）となりました。主な増加は、税引前四半期利益12,190百万円、減価償却費及び償却費608百万円、その他の流動負債の増加額2,780百万円、主な減少は、法人所得税の支払額7,471百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、240百万円（前年同期は420百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出175百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、9,377百万円（前年同期は8,119百万円の使用）となりました。これは、長期借入金の返済による支出263百万円、リース負債の返済による支出517百万円、自己株式の取得による支出3,006百万円、配当金の支払額5,591百万円によるものであります。

(参考情報)

当社グループは、投資家が会計基準の差異にとらわれることなく、当社グループの業績評価を行い、当社グループの企業価値についての純粋な成長を把握するうえで有用な情報を提供することを目的として、EBITDAを経営成績に関する参考指標としております。なお、当該EBITDA及び算出方法は以下のとおりであります。

EBITDA：

営業利益＋減価償却費及び償却費（使用権資産に係る減価償却費を除く。）±その他調整

(単位：百万円)

回次	2025年2月期 第1四半期累計期間	2026年2月期 第1四半期連結累計期間
会計期間	自 2024年3月1日 至 2024年5月31日	自 2025年3月1日 至 2025年5月31日
営業利益	9,455	12,207
調整額：		
＋減価償却費及び償却費 （使用権資産に係る減価償却費を除く。）(注)2	118	129
±その他調整(注)2、3	98	119
調整額小計	216	248
EBITDA	9,671	12,455

- (注) 1. 百万円未満は四捨五入して記載しております。
 2. 使用権資産に係る減価償却費については「＋減価償却費及び償却費」から除いて「±その他調整」に含めております。
 3. 「±その他調整」は、IFRS固有の会計処理等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年4月10日の「2025年2月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想の見通しから変更ございません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年5月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	60,552	62,804
売上債権及びその他の債権	22,699	19,149
棚卸資産	919	667
その他の金融資産	3,000	3,000
その他の流動資産	1,429	2,009
流動資産合計	88,599	87,629
非流動資産		
有形固定資産	11,620	11,177
のれん	19,187	19,187
無形資産	58	114
その他の金融資産	2,234	2,235
その他の非流動資産	99	123
繰延税金資産	2,868	2,903
非流動資産合計	36,066	35,739
資産合計	124,665	123,368
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	1,050	1,049
リース負債	2,074	2,077
その他の金融負債	870	917
未払法人所得税	7,830	3,528
その他の流動負債	12,335	15,361
流動負債合計	24,159	22,932
非流動負債		
借入金	261	—
リース負債	4,697	4,177
引当金	1,147	1,151
非流動負債合計	6,105	5,328
負債合計	30,264	28,260
資本		
資本金	282	282
資本剰余金	8,069	8,387
自己株式	△8,574	△11,574
利益剰余金	94,624	98,013
親会社の所有者に帰属する持分合計	94,401	95,108
資本合計	94,401	95,108
負債及び資本合計	124,665	123,368

（2）要約四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

（単位：百万円）

	前第1四半期累計期間 （自 2024年3月1日 至 2024年5月31日） — 単体 —	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年3月1日 至 2025年5月31日） — 連結 —
売上収益	27,297	34,307
売上原価	12,673	15,085
売上総利益	14,624	19,222
販売費及び一般管理費	5,170	7,017
その他の収益	1	2
営業利益	9,455	12,207
金融費用	19	17
税引前四半期利益	9,436	12,190
法人所得税費用	2,463	3,174
四半期利益	6,973	9,016
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,973	9,016
四半期利益	6,973	9,016
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	45.71	59.32
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	—	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日) — 単体 —	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日) — 連結 —
四半期利益	6,973	9,016
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	6,973	9,016
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	6,973	9,016
四半期包括利益	6,973	9,016

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	
2024年3月1日時点の残高	282	8,190	△5,834	71,489	74,127
四半期利益	—	—	—	6,973	6,973
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	6,973	6,973
自己株式の取得	—	—	△3,600	—	△3,600
配当金	—	—	—	△3,819	△3,819
株式報酬費用	—	161	—	—	161
所有者との取引額等合計	—	161	△3,600	△3,819	△7,258
2024年5月31日時点の残高	282	8,351	△9,434	74,643	73,842

当第1四半期連結累計期間(自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	
2025年3月1日時点の残高	282	8,069	△8,574	94,624	94,401
四半期利益	—	—	—	9,016	9,016
その他の包括利益	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	9,016	9,016
自己株式の取得	—	—	△3,000	—	△3,000
配当金	—	—	—	△5,627	△5,627
株式報酬費用	—	318	—	—	318
所有者との取引額等合計	—	318	△3,000	△5,627	△8,309
2025年5月31日時点の残高	282	8,387	△11,574	98,013	95,108

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日) －単体－	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日) －連結－
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	9,436	12,190
減価償却費及び償却費	569	608
株式報酬費用	161	318
金融費用	19	17
売上債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	3,699	3,550
棚卸資産の増減額 (△は増加)	256	252
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△64	△374
その他の金融負債の増減額 (△は減少)	1	29
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	2,673	2,780
その他	15	△16
小計	16,765	19,354
利息の支払額	△15	△14
法人所得税の支払額	△5,265	△7,471
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,485	11,869
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△409	△175
敷金の差入による支出	△387	—
敷金の回収による収入	545	—
その他	△169	△65
投資活動によるキャッシュ・フロー	△420	△240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△263	△263
リース負債の返済による支出	△478	△517
自己株式の取得による支出	△3,607	△3,006
配当金の支払額	△3,771	△5,591
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,119	△9,377
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,946	2,252
現金及び現金同等物の期首残高	45,778	60,552
現金及び現金同等物の四半期末残高	48,724	62,804

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、コンサルティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。